

2022 年 10 月_中古車市場の動向

1. オークション市場の動向

(1)出品台数

10 月のオークション出品台数は昨年同月を 6%ほど上回り、15 ヶ月振りにプラスに転ずる。

- ・昨年 8 月から 15 ヶ月振りに前年同月の出品台数を上回った。USS 会場が徐々に前年を上回ってきており、全体の出品増をけん引している。新車の供給も少しずつ回復している。下取車の流通量など、今後も目が離せない。

(2)落札台数

10 月の AA 落札は、前年同月に僅かに及ばず、10 ヶ月連続のマイナス。

- ・1 月から 10 ヶ月連続のマイナスとなったが、入札落札は、あと僅かで前年並みであり、リアル落札は前年を 4%ほど上回った。徐々に回復傾向ではあるが、小売販売の低迷がどのような影響を及ぼすか、今後も注視したい。

(3)AA ワンプラ落札台数

- ・昨年 9 月から 14 ヶ月連続でのマイナスとなった。オークションの成約率の低下もあり出品台数が若干増加の傾向となった。10 月中旬以降も出品台数を伸ばしている。今後の落札増に期待したい。
(火)

2. 共有在庫市場の動向

(1)AS ワンプラ（共有在庫）出品台数

10 月末現在の出品台数は、9 月末に比べ 1.4 万台程度の大幅なプラスとなり回復傾向。

- ・5 月末より一気に減少傾向となり、8 月末までには 2 万台以上の減少となったが、9 月よりプラスに転じ 10 月以降も増加となっている。
- ・11 月も第 2 週に入り 4 千台の増加となっているが、小売市場の低迷が気になるところである。

(2)AS ワンプラ（共有在庫）落札台数

10 月の AS ワンプラ落札は小売市場の低迷の中、前年同月に僅かに届かず 7 ヶ月振りにマイナス。

- ・AA では徐々に出品台数の回復となり、AS ワンプラも同様に出品増となっているが、小売市場の低迷が心配である。今後も流通市場と小売市場から目が離せない。